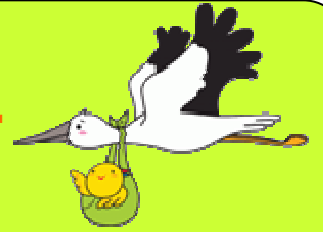


ひょうご

子ども未来通信 11月号


http://web.pref.hyogo.lg.jp/hw08/hw08_000000008.html

兵庫県保育大会を開催(10/27)

(社)兵庫県保育協会と県等は、地域の子育て家庭に対する支援と保育の質の向上を目指す同大会を明石市内で開催し、保育関係者等約800人が参加しました。

大会では、保育士達が創意工夫して作成した絵本・玩具等の展示や優秀作品の表彰、読賣テレビ・チーフプロデューサーの高岡達之氏による講演が行われ、井戸知事は、「保育環境を豊かにすることは少子対策につながる。保育を必要とする子どもたちに、豊かな保育サービスを提供していくために、今後も力を合わせ進めていきたい」と挨拶しました。

(問) 県児童課 078-362-3199



平成24年度第1回新ひょうご子ども未来プラン推進協議会開催

県の少子対策・子育て支援の推進母体で、関係団体代表者等が集う「新ひょうご子ども未来プラン推進協議会」(会長: 森茂起甲南大学教授)が10月4日、県公館で開催されました。

冒頭、金澤副知事から「少子化・子育て対策の取り組みは今まさに大事な時期」との挨拶があり、その後、県から少子対策・子育て支援に向けた取り組みや国の子ども・子育て関連3法について説明しました。

各委員から、「県の子育て施策のさらなるPR」、「地方の小児救急の問題対策と2次救急病院の充実」、「子育ては親、家族がまず責任を持つべき」など活発な意見交換が行われました。



(問) 県少子対策課 078-362-4186

三つ星ベルト株式会社
~子どもたちの自立支援のために寄付を実施~

三つ星ベルト株式会社は、10月21日に「世界の子どもたちに愛の手を」をテーマに記念式典を開催し、世界の子どもたちに役立てて欲しいと、日本ユニセフ協会をはじめ同社の工場がある兵庫県等に対し、従業員から寄せられた募金を贈呈しました。贈呈式には、日本ユニセフ協会大使のアグネス・チャンさんや井戸知事が出席し、知事は、「県内の児童養護施設や乳児院で暮らす子どもたちのスポーツ活動などを支援する事業に使わせていただきたい」とお礼を述べました。なお、同社は2005年、2008年にも同様の趣旨で寄付を行っています。

(問) 県児童課 078-362-3198

少子対策・子育て支援推進員研修

子育て応援「企業人」セミナーを開催

兵庫県では、地域の子育て家庭への応援や従業員の子育てと仕事の両立支援を進める企業と、子育て応援協定を締結しています。協定企業には、「少子対策・子育て支援推進員」が設置され、社内や地域における子育て支援活動の推進に取り組んでいます。この推進員を対象としたセミナーが神戸・阪神・播磨の3会場で開催され、計233名の推進員が参加しました。

セミナーでは、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けての講義や行政の取り組みが紹介され、参加者からは「セミナーでの話を参考にして従業員が働きやすい職場環境づくりを進めていきたい」等の意見が寄せられました。



(問) 県少子対策課 078-362-4184

東はりま地域子育てネットワーク交流大会を開催

「2012年東はりま地域子育てネットワーク交流大会」が、10月23日、明石市民会館で開催され、東播磨地域の子育て家庭応援推進員など約250名が参加しました。

高砂市地域子育てネットワークが日頃の見守りなどの活動事例発表を行い、県中央こども家庭センターがSOSキャッチのチェックポイントなどを紹介しました。

また、兵庫教育大学名誉教授・前学長の梶田叡一先生が「これからの子育て支援について～親族のつながり、地域のつながり～」と題し、親族の交流、地域での仲間づくりの大切さについて講演されました。参加者は、先生の話に大きくうなずきながら、熱心に聞き入っていました。



(問)東播磨県民局 079-421-9102

多様な働き方応援シンポジウムを開催

女性が様々な働き方を自らの意思により選択できる社会をめざし、多様な働き方について学ぶシンポジウムが、10月2日(火)、神戸市内で開催されました。

自社で「子連れ出勤」を実践している(有)モーハウスの光畑由佳代表取締役の、「ライフステージに合う働き方を選ぶことが重要、楽しくないと仕事は続けられない」「女性のしなやかな視点を活かし、頑張りすぎずに自分らしい働き方を」との講演に、赤ちゃん連れや一時保育を利用した子育て中の母親、企業の人事担当者など約160名の参加者は熱心に聴き入っていました。

引き続き、3名の異なった働き方の実践者や支援者からの事例発表もあり、参加者からは「様々な女性の、働き方を知り、自分の人生を見つめ直す良い機会となった」などの声が寄せられました。



(問)県立男女共同参画センター
078-360-8550

ひょうご絵本全県フォーラムを開催!

10月20日、兵庫県公館で、絵本の魅力について考える「ひょうご絵本全県フォーラム」を開催し、子育て支援者、ひょうご絵本の伝承師など約300人が参加しました。

最初に、絵本作家の永田萌さんから「絵本の魅力」について、「絵本とは、絵と文がお互いを補い合っている。すばらしい絵本は、絵を見ているだけで文章が浮かびあがってくる。」とお話がありました。

講演後、ひょうご絵本の伝承師による朗読が披露され、会場中が穏やかな空気に包まれ、その後の活動事例発表でも、大型紙芝居を作成するなどの独特な活動方法の紹介により、参加者の関心を集めました。



絵本作家 永田萌さん

(問)県少子対策課 078-362-4185

ストップ! 児童虐待!

11月は児童虐待防止月間です!



もし「長時間泣いている」「不自然なあざがある」など、そんな子どもに気づいた時は、市や町の児童福祉担当課、またはこども家庭センターへお電話下さい。

間違っても、匿名でもかまいません。専門の職員が慎重に対応します。

あなたの連絡が子どもを守るとともに、子育てに悩む保護者を支援するための大きな一歩となります。

< 児童虐待防止 24 時間ホットライン >

相談窓口	電話	相談日時
中央こども家庭センター	078(921)9119	24 時間
西宮こども家庭センター	0798(74)9119	
川西こども家庭センター	072(759)7799	
姫路こども家庭センター	072(294)9119	
豊岡こども家庭センター	0796(22)9119	
神戸市こども家庭センター	078(382)2525	8:45 ~ 17:30
(夜間休日相談)	078(382)1900	17:30 ~ 翌 8:45

第15回ひょうごの中学生演劇フェスティバル開催!

県立こどもの館は、中学生の演劇グループを対象に、10月21日、「ひょうごの中学生演劇フェスティバル」を開催しました。神戸・尼崎・明石・加古川・三田市内の7校が出演し、加古川市立平岡中学校がこどもの館賞を、三田市立ゆりのき台中学校が神戸新聞社賞を受賞しました。

出演した中学生からは「個性豊かでレベルが高い他校の演技を見ることができて本当に参考になった。」との声が寄せられました。



(問) 県立こどもの館 079-267-1153

第5回「家族の日」写真コンクールの受賞者決定

家族のきずなを深めるきっかけづくりを進める「家族の日」運動の一環で実施した写真コンクールの受賞作品が決定しました。

テーマは「しあわせ家族」で、156人から482点の応募があり、知事賞には、新しい命が誕生したときの家族でしか写せないそれぞれの表情を捉えた西尾舞香さんの「続いてく 命のバトン 途切れなく」が選ばれました。

11月18日(日)県公館で開催される「ひょうご家庭応援県民大会」では、表彰式と受賞作品の展示が行われます。



兵庫県知事賞

(問) 県男女家庭課 078-362-3169

参加者募集

関西文化の日イベント～兵庫県立美術館～

11月17日(土)・18日(日)は「関西文化の日」です。県立美術館では、「キーワードパズル」、「美術館七不思議ツアー」、「アートであそぼ」コンサートなど楽しいイベントが盛り沢山です。また、この日はコレクション展が無料です!ぜひご家族揃ってお越しください。

「こどもプログラム アートであそぼ!」

美術館の作品からヒントを得て、簡単な制作体験を無料で気軽に体験できるイベントです。アーティスト気分で、自分だけの作品を作ってみよう!未就学児や大人の方も大歓迎!

日時: 11月18日(日)11:00~14:00

受付は終了時刻の30分前まで

入退場自由

参加費: 無料

対象: どなたでも可

申込み不要

問い合わせ先: こどもプログラム係

TEL: 078-262-0908



～榎木和子キルトの世界～

藍・華綴り展

江戸・明治の古布による美しく心温まるキルト作品、年中行事を表現した「ちりめん細工」を多数展示しています。屋外での山野草生け花をお楽しみください。

期間: 11月21日(水)~29日(木)

9:30~16:30

場所: 県立こどもの館2階展望ロビー・川横芝生など

イギリスの子育て支援に学ぶ!

テーマ

子どもの福祉・権利・ニーズ
イギリスの児童養護システムからの教訓

講師: Dr. David GOUGH

日時: 平成24年11月17日(土)

10:00~12:00

場所: 神戸大学発達科学部B棟
B202教室

参加費: 無料(通訳付き)

問い合わせ

日本子育て学会第4回大会事務局

teramura@1178.gmail.com

市町の取り組み

明石市 絵本を通じた親子の居場所～「こどもの夢文庫」

明石市では、市の出資金と民間団体・個人からの寄附金をもとに「こども基金」を設置し、市民が主体的に行う子育て支援活動の運営助成を行っています。この基金を活用し、絵本や児童書、おもちゃを通じて親子が気軽に集える「こども夢文庫」を市内7か所に開設しています。

各所とも地域のボランティアを中心に読み聞かせや季節行事などの工夫を凝らしながら、地域の方に親しまれる存在となっています。お母さん同士、こども同士、地域の方々の交流を図る場として、また身長計・体重計も設置されており、こどもの成長を共に喜びあえる場としても活用されています。



あかし子育て応援ナビ

検索

(問)明石市子育て支援課 078-918-5097

NPOと行政の子育て支援会議 団体紹介

NPO法人子育てサポート☆きらりing

子育てサポート☆きらりingは、「子育ては学習」ととらえ、就学前の子どもと保護者が楽しくいきいきと子育てができるよう交流の場や育児相談を展開しています。また、高校生・大学生からシニア世代と多世代に子育てを学ぶ場を提供し、共に育ち合い「子育てをみんなで支え合うまちづくり」を目指しています。

当法人は、子育て支援施設「東加古川子育てプラザ・加古川駅南子育てプラザ」を加古川市から委託を受け運営しています。子育てプラザは、年末年始以外土・日・祝も開館し、年間15万人近い親子で賑わっています。特に、月20回程度開催している地域のボランティアによる「お楽しみ会(人形劇や読み聞かせなど)」は、親子にとってたいへん楽しみなひとときになっています。

【お問い合わせ】
東加古川子育てプラザ
079-423-5517
加古川駅南子育てプラザ
079-454-4189

【ホームページ】

<http://www.bb.banban.jp/kosodatekiraring>



県では出会い支援事業を展開しています！

あいサポ会員(個人、パーティ参加)

<登録無料>

あいサポ応援団(企業等)が企画・開催する出会いイベントに参加できます。

はばタン会員(お見合い)

<年度登録料3000円>

会員同士の合意が得られた場合、「お見合い」の機会を提供します。

詳細は下記ホームページをご覧ください。

<http://hdsc.seishonen.or.jp>

会員のお申し込みは、最寄りのセンターへお問い合わせのうえ、お越してください。



編集部からのお知らせ

「ひょうご子ども未来通信」は、市町、企業、商工会議所・商工会、青年会議所、地域団体・NPO、県関係機関などや希望者に電子メールにより配信しています。新たに配信を希望される方は、下記アドレスに「未来通信・配信希望」と送信ください。未来通信に掲載する記事も随時、募集しております。ご希望の方は下記までご連絡下さい。

兵庫県少子対策本部

(健康福祉部こども局少子対策課)
shoshitaisaku@pref.hyogo.lg.jp

ひょうご子育て

twitter

子育て情報やイベント情報をツイッターで随時発信しています。

<http://twitter.com/HyogoKosodate>

ひょうご子育て応援メールも好評配信中です！

子育てに役立つ身近な情報を月3~4回配信しています。

regist@magazine.hyogo-kosodate.jp(QRコードからも読取可)に空メールを送付し登録してください。

